



知床ネイチャーキャンパス 2017

OPEN CAMPUS

オープン キャンパス

知床自然大学院大学設立財団は、9/30～10/2、ホテル知床・研修センター及び世界自然遺産地域周辺で、自然再生や自然復元を学ぶ教育プログラム「知床ネイチャーキャンパス 2017」を開催します。10/2の最終日はオープンキャンパス（学習成果発表会）を開催し、受講生がグループで3日間の学習成果を発表します。受講生、講師、地域の皆さまを含めたディスカッションの場を設けましたので、ぜひ知床での学びの現場をご覧ください！

10.2 月 19:00 ~ 20:20

知床グランドホテル北こぶし (斜里町ウトロ東 172 番地)

入場無料・申込不要

主催：公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

交流会も行います！

オープンキャンパス終了後、引き続き同じ会場で、受講生や講師を交えた交流会を行います。飲み物やおつまみを準備します。お気軽にご参加ください。

- 会費 1,500 円 当日会場でお支払いください。
- 交流会は事前申込が必要です。

氏名・連絡先を下記までお知らせください。

e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp

FAX : 0152-26-7773 TEL : 0152-26-7770

知床ネイチャーキャンパスとは・・・

科学的な野生生物保護管理の先進地である知床を舞台に、この分野の第一線で活躍する大学教授らが講師を務め、講義と野外実習、ワークショップを体験する教育プログラムです。昨年に引き続き、今年は2回目の開催となります。

知床ネイチャーキャンパス 2017 のご紹介

日 程：2017年9月30日(土)～10月2日(月)
会 場：ホテル知床・研修センター
実習フィールド：斜里町ウトロ及び世界自然遺産地域周辺
テ ー マ：知床で学ぼう！自然再生・自然復元
定 員：20名 ※募集は締め切りました。

スケジュール

9月30日(土)

13:00 開会・オリエンテーション
講義1：自然再生・自然復元の考え方
講義2：森林再生—知床の取り組み
講義3：シカの管理と森林植生回復
講義4：ダム改良による河川生態系の復元

10月1日(日)

実習1：森林再生の現地実習(知床100m運動地)
実習2：河川生態系復元の現地実習(知床の河川)
講義5：シマフクロウの現状と生息地復元
講義6：森林再生・生態系復元のマネジメント
講義7：成果を上げる自然再生活動のプロセス

10月2日(月)

テーマ別実習
ワークショップ

オープンキャンパス・交流会

→ぜひご参加ください！(表面参照)



昨年の知床ネイチャーキャンパス
2016について、動画はこちら



講 師



中村 太士 (講義1、4)

北海道大学大学院農学研
究院教授・知床世界自然
遺産地域科学委員会委員
(河川工作物 AP 座長)



石川 幸男 (講義2)

弘前大学白神自然環境研
究所教授・知床世界自然遺産
地域科学委員会委員



梶 光一 (講義3)

東京農工大学大学院農学研
究院教授・知床世界自然遺産地
域科学委員会委員・「野生
物と社会」学会会長



竹中 健 (講義5)

シマフクロウ環境研究会
代表・環境省シマフクロ
ウ保護増殖検討会委員



増田 泰 (講義6)

公益財団法人知床財団事務
局長・主任研究員



敷田 麻実 (講義7)

北陸先端科学技術大学院大
学教授・知床世界自然遺産
地域科学委員会委員(適正
利用・エコツーリズム WG
座長)

※各講師には実習・ワークショップの指導もいただきます。

お問い合わせ先

公益財団法人知床自然大学院大学設立財団
<http://shiretoko-u.jp>

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町 28 番地 10
TEL:0152-26-7770 (または 090-4871-4591)
FAX:0152-26-7773
e-mail:sizendaigaku@wine.plala.or.jp